

いけんひろば

～あなたにとって「海」ってなに？～

フィードバック資料

2024年9月17日（火）～10月11日（金）アンケート開催

わかもの
2024年度「こども若者★いけんぷらす」事業

目次

1. いけんひろばの^がいよう概要 p. 3
2. いけんひろばでいただいた意見の^{はんえい}反映 p. 5
3. 海と船のポータルサイト「海ココ」やSNSへのリンク p.15

1. いけんひろばの概要

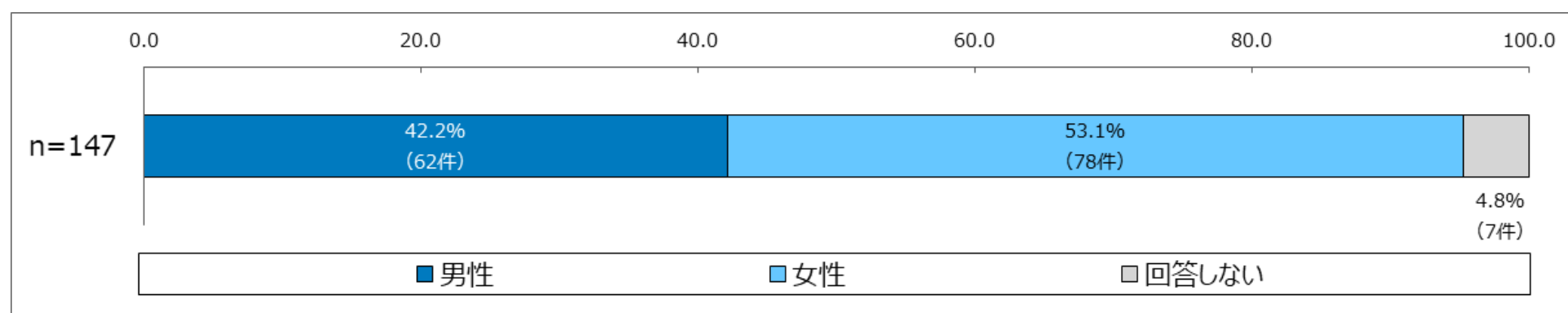
テーマ名	あなたにとって「海」ってなに？
テーマ説明	日本は、全体を海に囲まれていて、海との関わりが大きい国です。魚をとったり、海にある油や金属などの資源を利用したり、船で物を運んだりするために日本には海がとても大切な存在ですが、最近、海で遊ぶ人や海に関心を持つ人が少なくなるなど、日本人の「海離れ」が進んでいます。そこで、皆さんに海への関心を持ってもらうために「C to Seaプロジェクト」として、ポータルサイトや色々なSNSで活動しています。これからの日本の海の政策を考えるうえで、小学生・中学生・高校生・20代の若い世代のみなさんの意見がとても重要なので、ぜひ意見をきかせてください。
意見の活用方法	こどもや若者に対し海洋・海事への理解と関心を高めるための施策に反映します。具体的には、ポータルサイト「海ココ」やC to SeaプロジェクトのSNSを活用した海洋・海事に関する情報発信を充実させていくために活用します。
アンケートの内容	- あなたはどのようなSNSを使っていますか。 - このいけんひろばに参加するまでに、あなたはC to Seaプロジェクトを知っていましたか。 - あなたは海で遊ぶことは好きですか。 - あなたは海に親しみを感じますか。 - あなたは海でどのように遊んだことがありますか。 - 海遊びで一番楽しかったものは次のうちどれですか。 - 今までやったことがないけれど「やってみたい」と思う海のレジャーを教えてください。 - あなたはどのような船に乗ったことがありますか。 - 今まで乗ったことがないけれど、「乗ってみたい」と思う船を教えてください。 - 海や船に関する情報はどこから入手していますか。 - どのような時に海へ行きたくなりますか。 - あなたにとって海はどのような存在ですか。 - こどもや若者に海にもっと関心を持ってもらうにはどうしたらいいと思いますか。

1. いけんひろばの概要

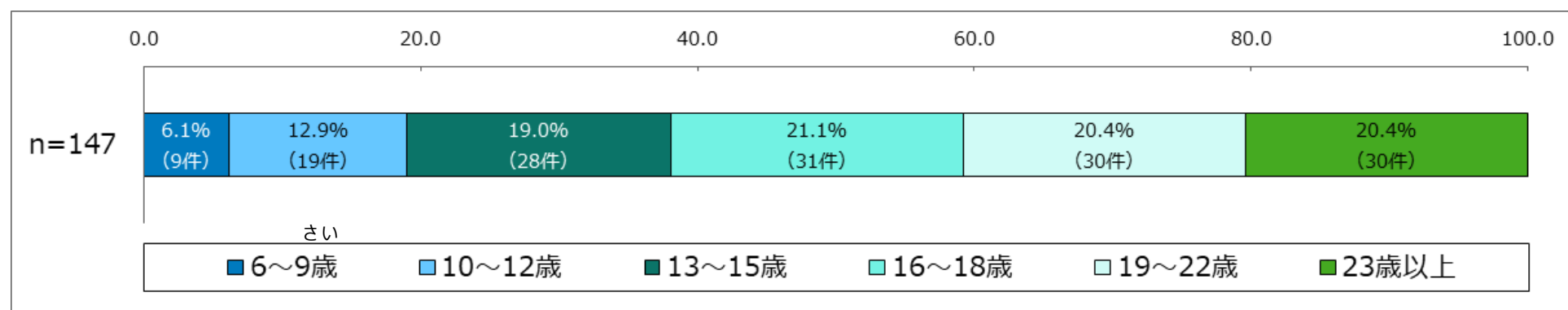
アンケート方法	WEBアンケート
アンケート期間	2024年9月17日（火）～10月11日（金）
調査対象者	「こども若者★いけんぷらす」の「ぷらすメンバー」の登録者全員
回答数	147件

＜回答者の性別・年齢・居住地＞（単数回答）

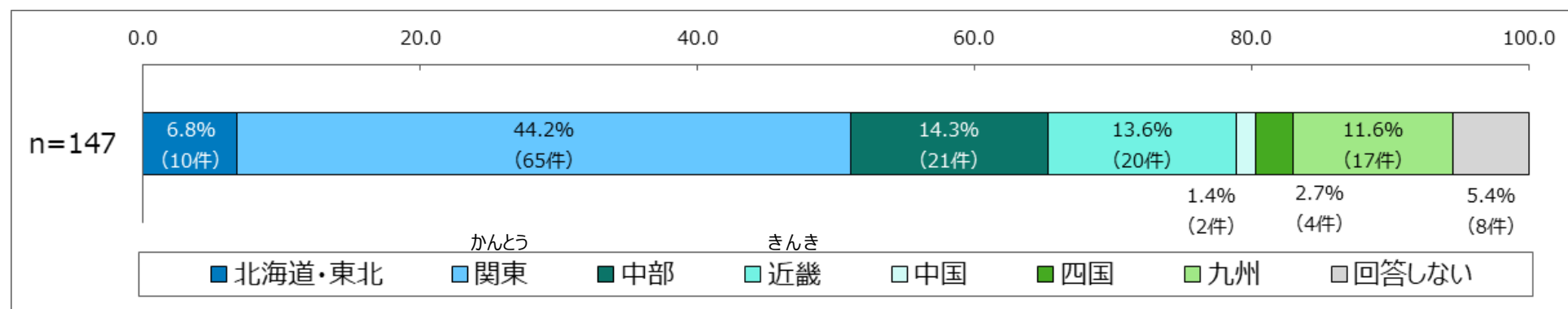
性別



年齢



お住まいの地域



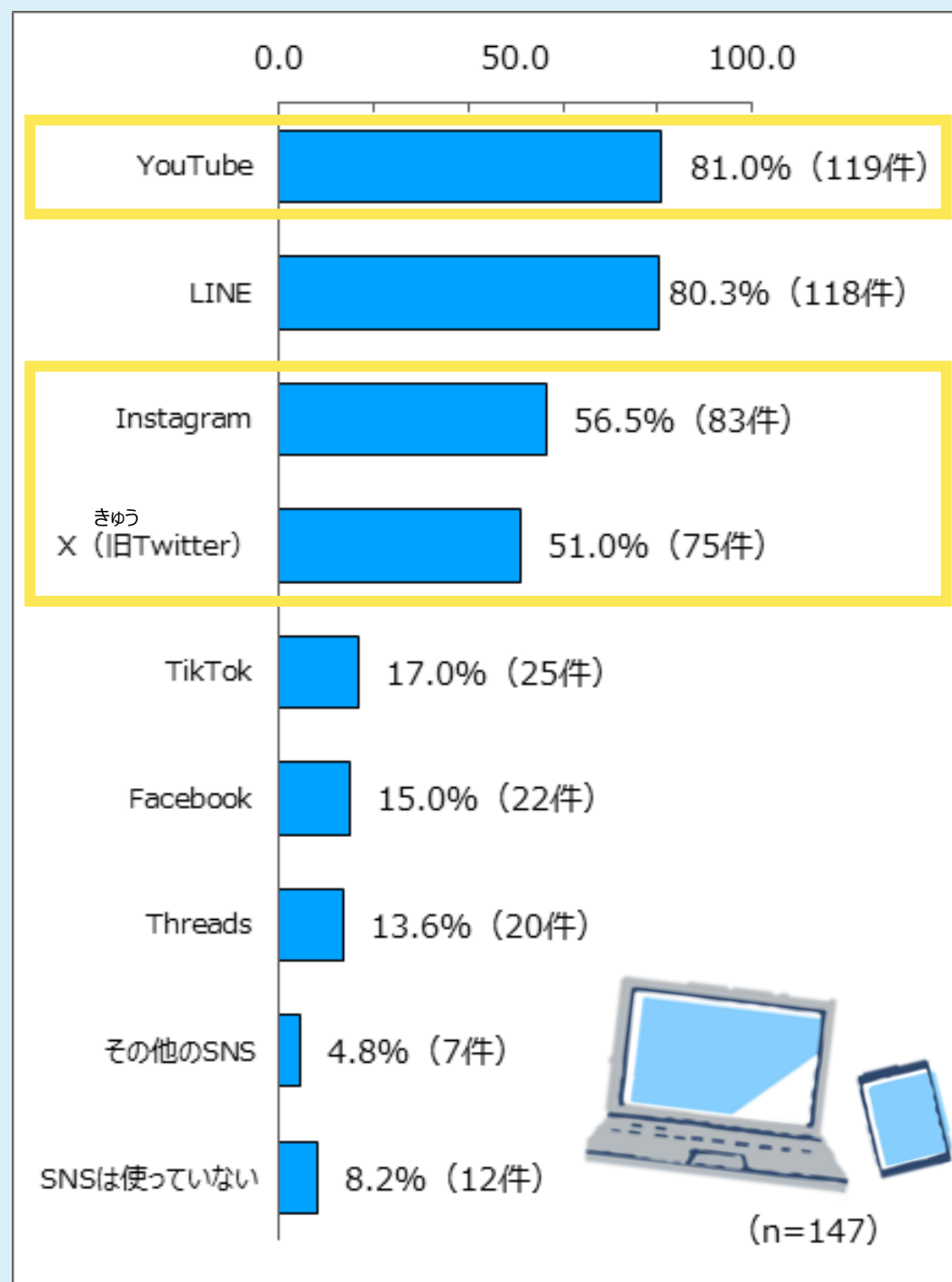
2. いけんひろばでいただいた意見の反映

はんえい

こどもまんが
こども家庭庁

みなさんの意見

あなたはどのようなSNSを使っていますか



ふくすう
(複数回答)

いただいた意見の反映

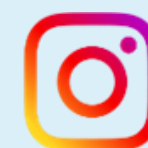
「YouTube」(81.0%)、「Instagram」(56.5%)、
「X」(51.0%)が多く選ばれた結果を受け、C to Seaプロジェクトが運営しているこれらのSNSの運営に今後も注力し、プロジェクトの知名度向上を目指します。

一番よく利用されているSNSがYouTubeであったため、特にC to SeaプロジェクトのYouTube「海ココちゃんねる」では投稿頻度を維持しつつ、若い世代の方にも注目してもらえるよう、動画の内容を充実させていきます。

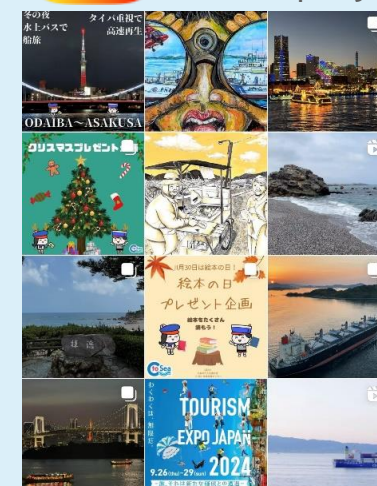
海ココちゃんねる



しょう
国土交通省 CtoSeaプロジェクト



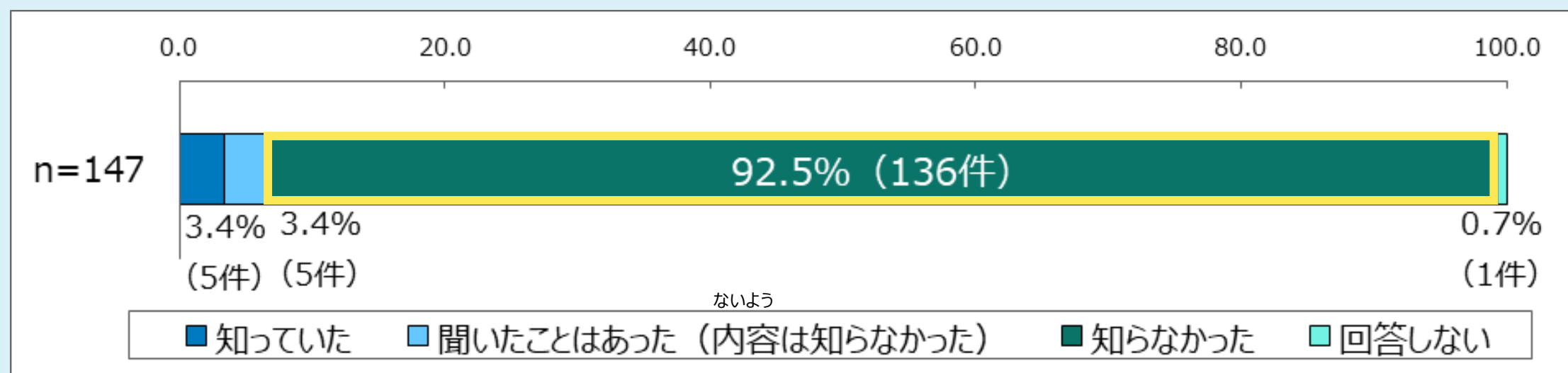
c2.sea.project



2. いけんひろばでいただいた意見の反映

みなさんの意見

このいけんひろばに参加するまでに、あなたはC to Seaプロジェクトを知っていましたか



たんすう
(単数回答)

いただいた意見の反映

大半の方 (92.5%) が「CtoSeaプロジェクト」を知らなかったと答えました。一方で、若干数ですが、知っていた・聞いたことはあったと答えてくれた方もいました。

もっと多くの方に本プロジェクトを知ってもらえるよう、情報ポータルサイト「海ココ」や各種SNSで海に関する情報をこれまで以上に積極的に発信していきます。また海関係イベントのブース運営においても、知名度向上に努めていきます。



CtoSea プロジェクトって何ですか？

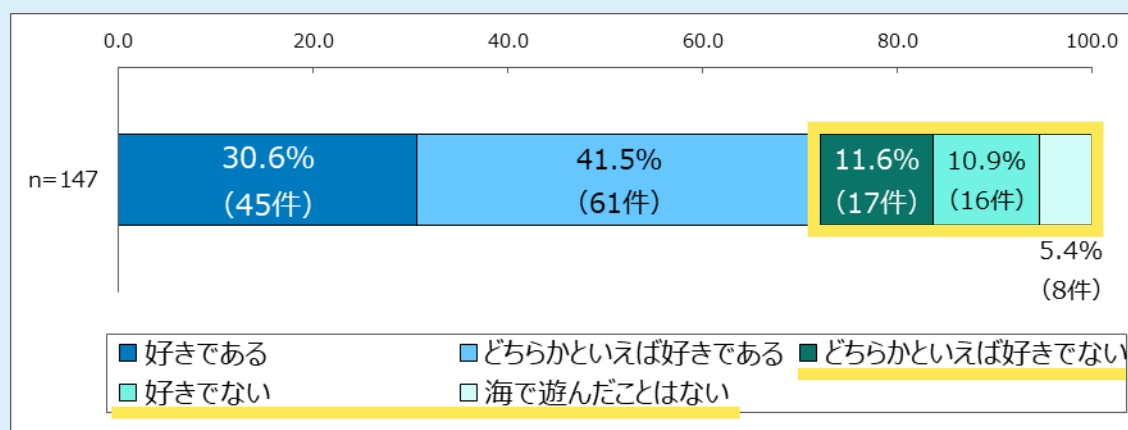


つまりは、海や船がさらに「楽しく身近な存在」になるような世の中を目指すプロジェクト！
皆さんに情報発信したり、海や船に触れる機会をつくったり...

2. いけんひろばでいただいた意見の反映

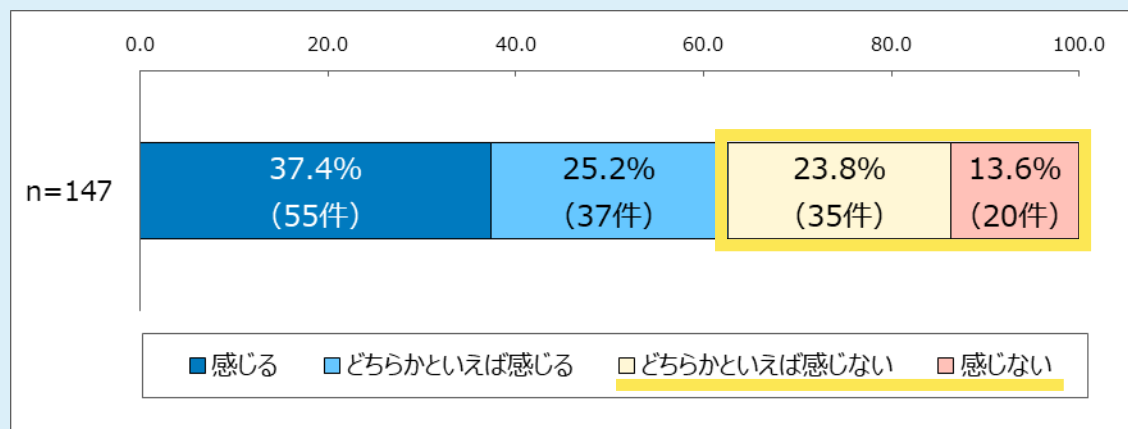
みなさんの意見

あなたは海で遊ぶことは好きですか



たんすう
(単数回答)

あなたは海に親しみを感じますか



(単数回答)

いただいた意見の反映

やく わり
約7割の人が海で遊ぶことが「好きである」または「どちらかといえば好きである」を選びました。

また、約6割の人が海に親しみを「感じる」または「どちらかといえば感じる」を選びました。

多くの人が海に対して好意的に感じている一方、

約3割の人が海で遊ぶことが好きではない・遊んだことはない、約4割の人が海に親しみを感じない等と回答しました。

この結果を踏まえると、**今後もC to Seaプロジェクトによる海の魅力の訴求や情報発信を継続**する必要があります。



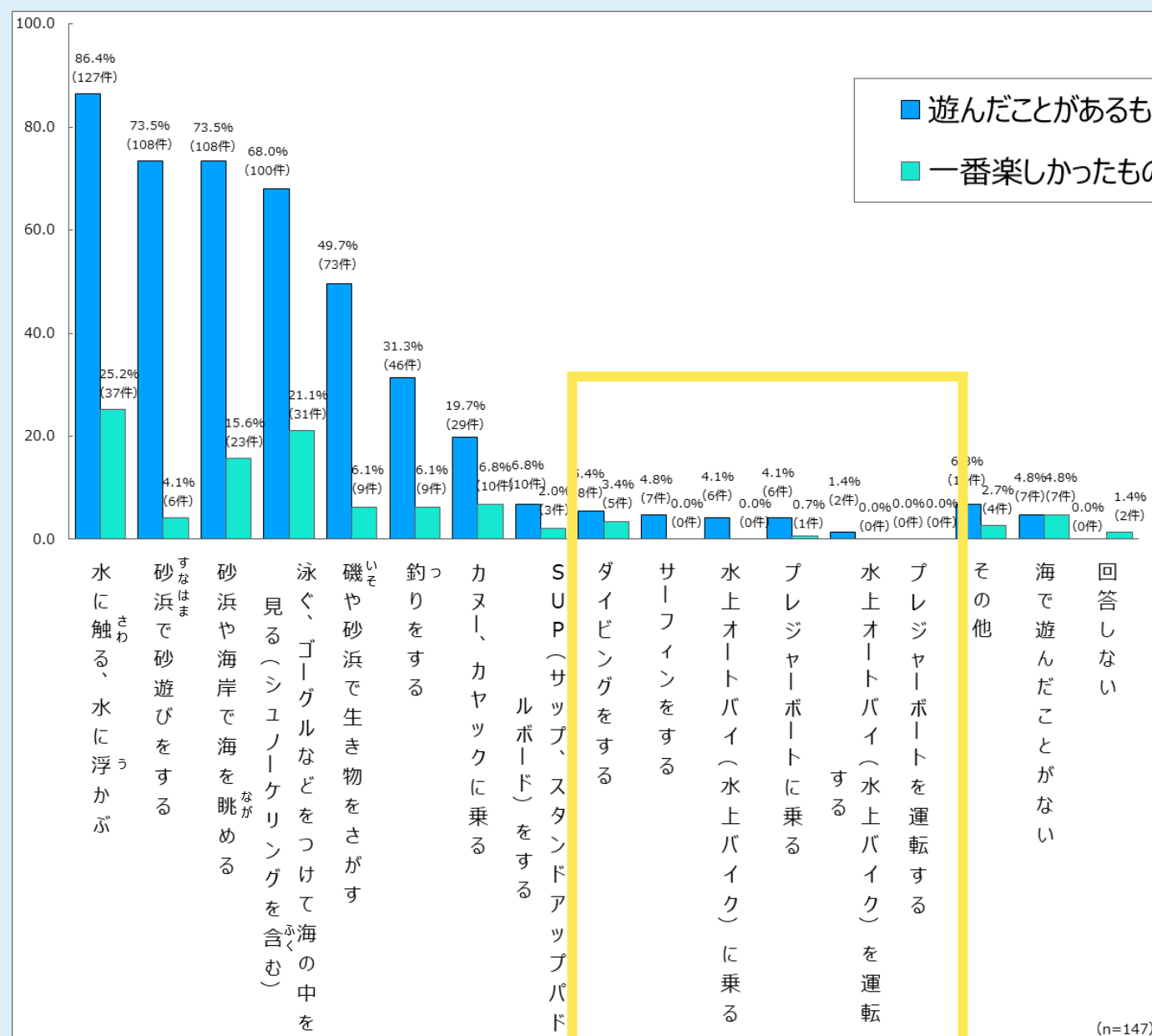
2. いけんひろばでいただいた意見の反映

はんえい

こどもまんが
こども家庭庁

みなさんの意見

あなたは海でどのように遊んだことがありますか（複数回答）
一番楽しかったものはどれですか（単数回答）



いただいた意見の反映

経験したことがある海遊び・1番楽しかった海遊びはともに「水に触る、水に浮かぶ」（それぞれ86.4%と25.2%）が最も多く選ばれました。一方、ダイビング、サーフィン、水上オートバイ、プレジャーボートを経験したことがあると回答した人は少なく、これらのアクティビティの魅力伝えていく必要があることが分かりました。

そのため、CtoSeaプロジェクトで発信しているマリンアクティビティ特集「UmiasoBe」を生かして、マリンアクティビティにチャレンジしやすい夏の時期において、情報ポータルサイト「海ココ」や各種SNSを通じて、積極的に情報発信を行います。



2. いけんひろばでいただいた意見の反映

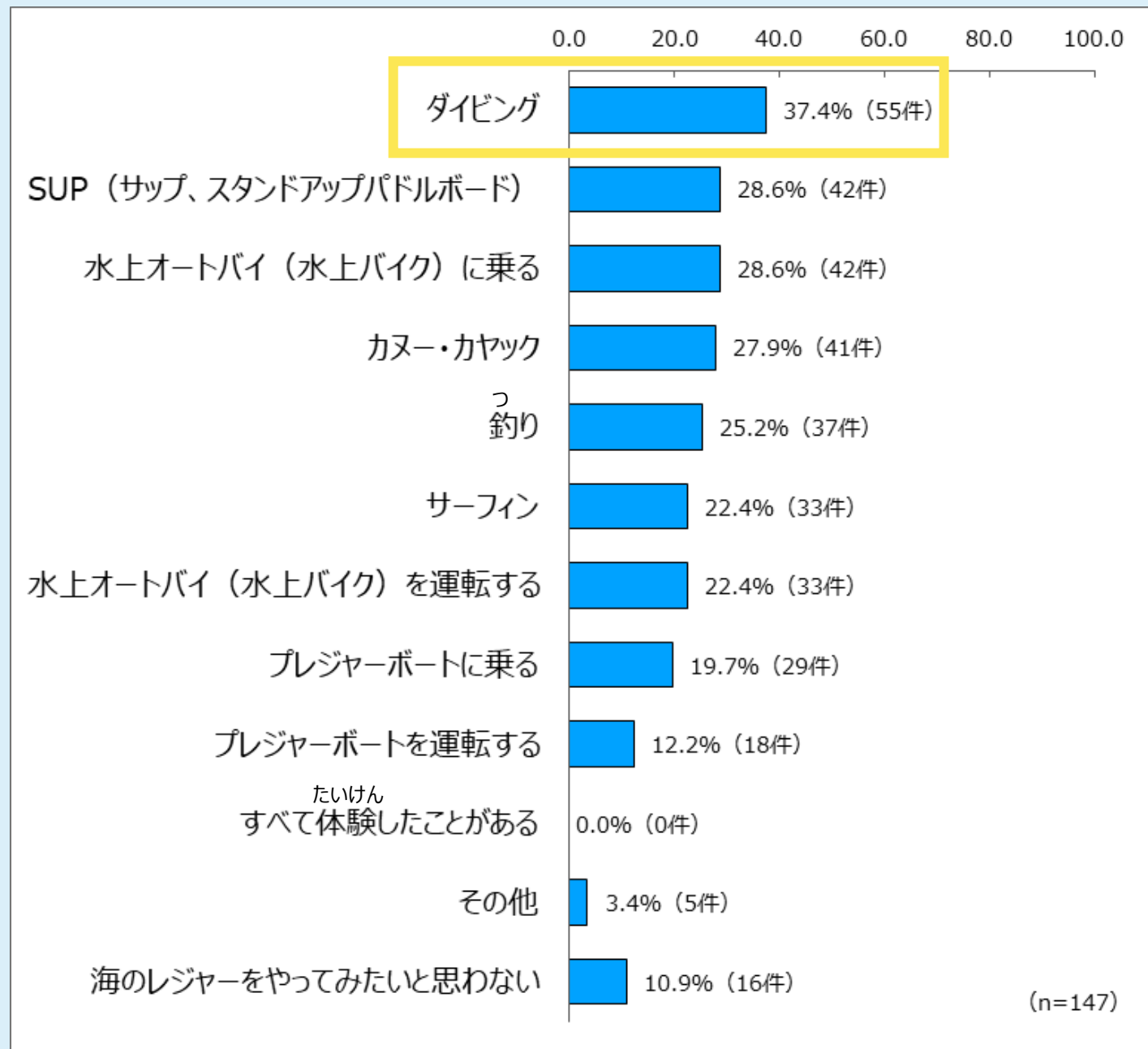
はんえい

こどもまんが
こども家庭庁

みなさんの意見

今までやったことがないけれど

「やってみたい」と思う海のレジャーを教えてください



ふくすう
(複数回答)

いただいた意見の反映

今までやったことがないけれど「やってみたい」と思う海のレジャーとして「**ダイビング**」(37.4%)が多く選ばれました。

前問の結果も踏まえると、ダイビングはやってみたいがやったことが一度もない人が多く、ハードルが高いマリナクティビティということが分かりました。

今後、情報ポータルサイト「海ココ」や各種SNSを通じて、**ダイビングをはじめとした様々なマリナクティビティ**が

- ・ 意外とチャレンジしやすい！
- ・ 体力がなくても気軽に遊べる！

という点を**積極的に訴求**していきます。



2. いけんひろばでいただいた意見の反映

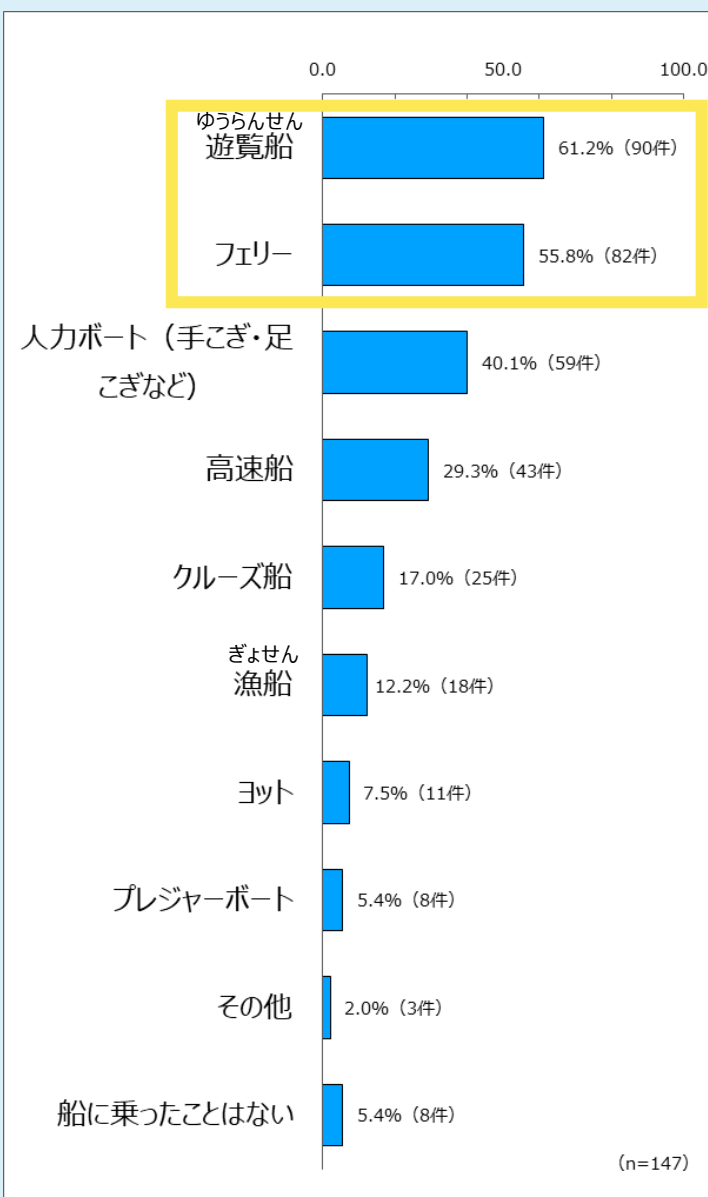
はんえい

こどもまんが
こども家庭庁

みなさんの意見

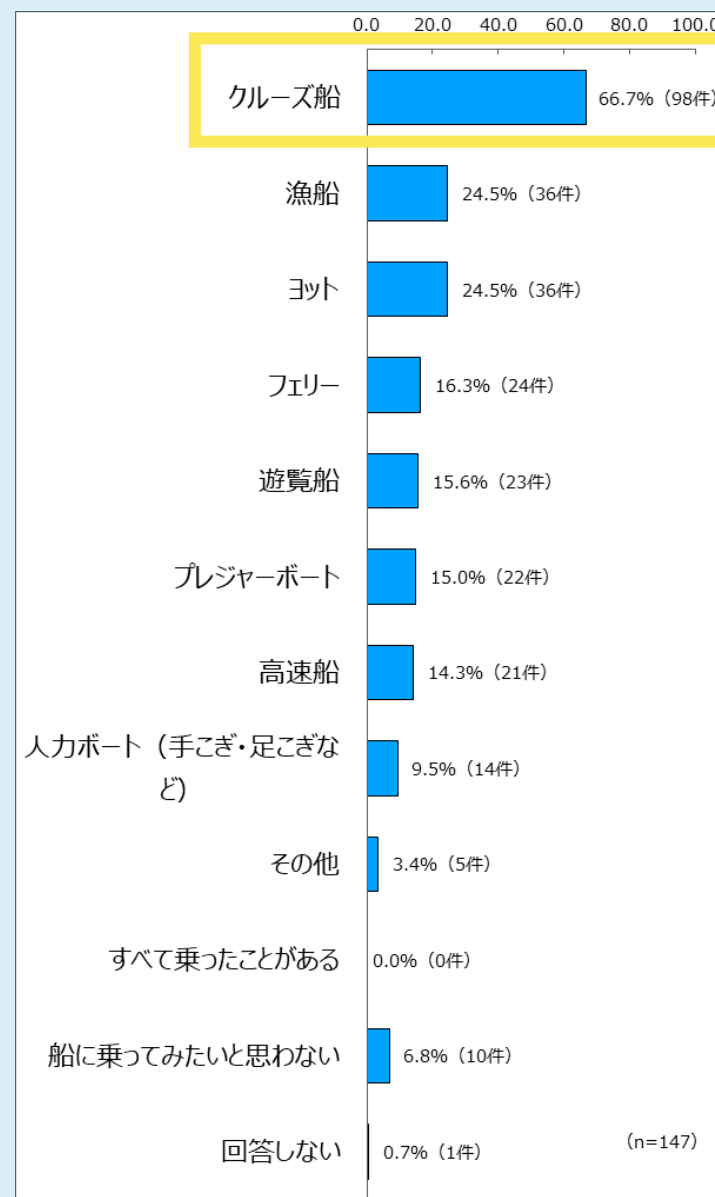
いただいた意見の反映

どのような船に 乗ったことがありますか



ふくすう
(複数回答)

今まで乗ったことがないけれど 「乗ってみたい」と思う船



(複数回答)

乗ったことがある船では「遊覧船」(61.2%)や「フェリー」(55.8%)が多く選ばれました。

また、乗ってみたい船として「クルーズ船」(66.7%)が最も多く選ばれました。

これを受け、C to SeaプロジェクトのXで、クルーズ船にまつわるニュースを取り上げ、情報ポータルサイト「海ココ」の関連記事を紹介しました。今後もクルーズ船に関する情報を積極的に発信していきます。

国土交通省 CtoSeaプロジェクト
@c2_sea_project
2025年3月末、日本船籍最大のクルーズ船旅に出发します！
そして、その旅は「飛鳥II」へと引き継がれますね！
飛鳥IIを紹介した「海ココ」の記事はコチラ！
c2sea.go.jp/enjoy/ship/ent...
#飛鳥II

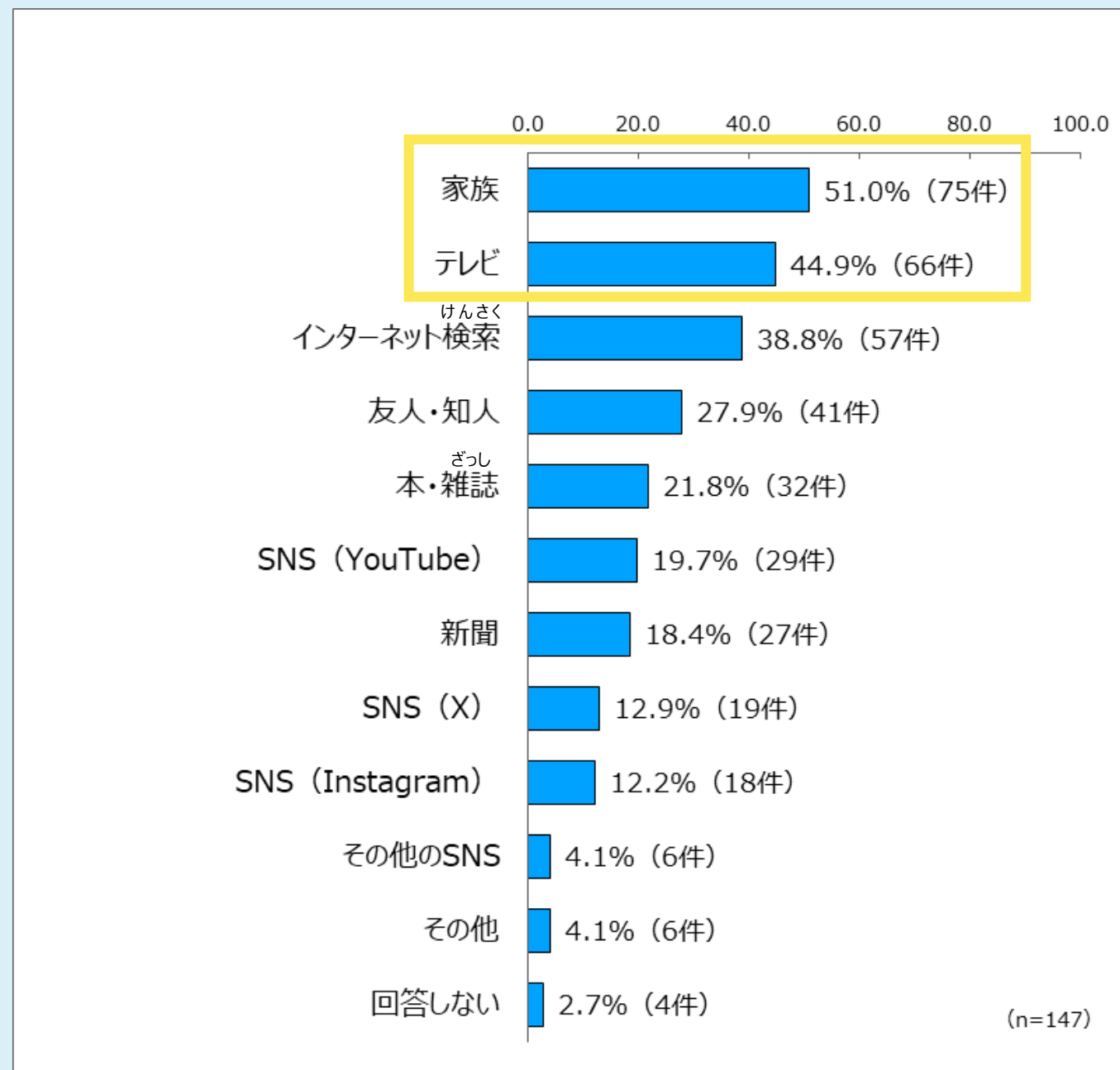
いつか乗ってみたい「豪華客船」



2. いけんひろばでいただいた意見の反映

みなさんの意見

海や船に関する情報はどこから入手していますか



ふくすう
(複数回答)

いただいた意見の反映



家族間で情報共有が行われているという結果を受け、今後も、幅広い年代の方に海や船の魅力を伝えるため、**情報ポータルサイト「海ココ」や各種SNSで情報発信を継続**していきます。

また、**テレビから情報を入手している方も多い**とわかったため、海や船に関する**特集番組等も宣伝**していきます。



2. いけんひろばでいただいた意見の反映

みなさんの意見

どのような時に海へ行きたくなりますか

ある季節



- 残暑ざんしょのとき。
- 台風が通過つうかした後。
- 春先。冬は海風が冷たいから。自転車屋さんがレンタサイクルをしてるので借りて、停泊中の漁船や海を眺めながら灯台までサイクリング。
- 風が気持ち良いとき。でも、暑すぎる日は行きたくないです。GWぐらいが1番丁度良いです。

アクティビティをしたいとき

- 観光の時、映えスポット、観光スポット（夕日が綺麗、おしゃれなカフェ、歴史があるなど）のある海に行きたくなります。
- 初日の出を見に行くとき。
- 潮干狩りをやりに行くとき。
- 泳ぎたくなったとき。
- 釣りをしたくなったとき。

自然・景色を楽しみたいとき

- 眺めを楽しみたいとき。
- 水を感じたいとき。
- 潮風に当たりたいとき。

いただいた意見の反映

春先から海へ行きたくなるとの回答結果を受け、
4月など春頃はるごろから海関係イベントの情報発信を増やしていきます。

アクティビティをしたいときに海へ行きたくなるという回答結果を受け、マリンアクティビティや海周辺の海事観光プランの情報を引き続き発信していきます。

海の景色や自然を感じるために海へ行きたくなるという回答結果を受け、InstagramやXにおいて、海の綺麗な景色の写真や動画の投稿頻度を増やします。



2. いけんひろばでいただいた意見の反映

はん え い

こどもまんが
こども家庭庁

みなさんの意見

あなたにとって海はどのような存在ですか

楽しむ場所

- 遊ぶところ。
- 広くてキレイ。ずっと見ていられる。
- たくさん魚や生き物がいてわくわくするところ。
- 子どもの頃に家族で行った楽しい場所。



落ち着く場所

- 心に落ち着きを与えてくれる場所。
- 1人で考え事できたり、無心になれるところ。
- 海を見てると色々なことを考えることが出来るし、気分転換にもなるし、友人との思い出の場所でもあります。なので日常から少し離れた気分転換の場です。

怖い存在

- 身近にありつつ非日常的な存在だが、死と隣り合わせ。
- とても神秘的で、楽しいけど怖くて、とても身近なのに、恐ろしくもある存在。海で遊ぶのはとても楽しいけど、一方で津波や海難事故は後を絶たないから。
- 自分が泳げないので、危ない。
- 海は私にとって危険な存在です。最近、海での事故のニュースを聞く機会が多くなり、海で遊ぶのは危険だと感じています。

いただいた意見の反映

全体的にポジティブな回答を多く頂きました。
多面的な海の魅力・海に関する知識を今後も積極的に発信していきます。



「海が怖い」という意見がありました。

情報ポータルサイト「海ココ」では、海を安全に楽しんでもらうための情報も掲載中。

もっと多くの方の目にとまるよう、情報発信方法を工夫していきます。

2. いけんひろばでいただいた意見の反映^{はんえい}

みなさんの意見

わかもの ^{かんしん}

こどもや若者に海にもっと関心を持ってもらうには
どうしたらいいと思いますか

じょうほう ^{はっしん}

情報を発信する

かいさい

イベントを開催する

きかい

海について学ぶ機会をつくる

海に行く機会をつくる

す

海をより過ごしやすい場所にする

いただいた意見の反映

こども・若者に海に関心を持ってもらうための取り組みについて、**様々なご意見**^{いただ}を頂きました。**今後のC to Sea**
プロジェクトの運営^{うんえい}**に活用**させていただきます。



まこと

様々なご意見
誠にありがとうございました！

3. 海と船のポータルサイト「海ココ」やSNSへのリンク

海と船のポータルサイト「海ココ」

じょうほう
海と船の情報ポータルサイト 海ココ



はじめてみよう マリンアクティビティ umiasoBe[うみあそびい]



海ココ キッズ #知ろう もっと 海のこと



C to Seaオリジナルキャラクター



ココちゃん



ミライくん

かん C to Seaプロジェクトに関するSNS



わかもの
「こども若者★いけんぱらす」ホームページ

ちよう
こども家庭庁ホームページ「こども若者★いけんぱらす」

とくせつ
「こども若者★いけんぱらす」特設サイト

こども若者★いけんぱらす 特設サイト